

日本学術会議農学委員会 植物保護科学分科会（第26期・第2回）議事要旨

開催日：令和6年3月9日（土）10：00～11：15

会議形式：ビデオ会議（Zoom）

出席者：松本 宏、中嶋康博、西田智子、松田一彦、林謙一郎、藤井一至、渡辺京子

欠席者：大黒俊哉・小野正人

議 題：

（1）第26期分科会役員の選出について

委員長に渡辺京子委員、副委員長に松本 宏委員、幹事に松田一彦委員および林謙一郎委員が選出された。

（2）学術会議公開シンポジウムについて

学術会議が策定している今後の活動の方向性と本分科会の設置目的を踏まえて、これまで関係学協会の連合体である植物保護科学連合との共催シンポジウムを開催してきた。令和6年度も、植物保護科学連合運営委員会と協働でシンポジウムの開催に向け準備を進めるとともに、農・食と植物保護に関して、社会学・経済学的な側面や生産者・消費者の視点など多様な側面から、植物保護の理解を深めるようなシンポジウム・研究会の在り方について意見交換をしながら、今後の学術会議公開シンポジウムについて議論を続けることとした。

（3）農薬学会50周年記念シンポジウムについて

会員である松田委員より、植物保護科学連合の所属学会である日本農薬学会50周年記念シンポジウムを日本学術会議との共催にむけて、学術会議へ申請したいとの報告があった。本分科会として共催に賛同することが了承された。

（4）その他

委員長より第26期の当分科会から、意志の表出にむけて、勉強会やシンポジウムなどを開催し意図をまとめていき、意思の表出を目指した活動をしていく方針が示され了承された。

以上